

氏名	今井 栄子 / IMAI Eiko
所属・職名	松本看護大学 看護学部 教授
連絡先	
担当科目	成人看護学概論、成人急性期看護論、救急災害看護学、研究方法論、感染看護学、教養ゼミナール、連携ゼミナール I
学歴	慶應義塾大学大学院 医学研究科国際保健学・病院感染管理学専攻 修了
学位	博士（医学）
主な経歴	臨床ナース 看護学部教職
研究分野	看護理論 感染看護 心理学
所属学会	日本看護診断学会 日本ストレス学会
主な研究業績	
著書	<ol style="list-style-type: none"> 1 看護診断に基づく標準看護計画 外科Ⅱ 第1～10刷.共著.平成5年 2 インфекションコントロール' 98別冊サーベイランスのためのCDC ガイドラインNNISマニュアルより（2004年まで計3回翻訳）.共著.平成10.メディカ出版 3 大学病院における感染対策の実際.単著.平成12年.ヘルス出版 4 感染看護管理 社会福祉法人.単著.平成12年.済生会報告 5 生活の中の感染予防.単著..平成13年.慶應義塾看護短期大学紀要 Vol.12 6 確かな院内感染対策を考える.共著.平成13年.薬理と治療 7 リンクナースの育成.単著.平成14年.日本感染看護学会紙 Vol.1 8 透析導入におけるクリニカルパスの効用.共著.平成16年 9 透析導入テキスト.共著.平成17年.南江堂 10 ハンダーソン看護論と看護実践への応用第1版.共著.平成30.照林社
学術論文	<ol style="list-style-type: none"> 1 日和見感染原虫の感染症研究.共著.平成12年.厚生科学研究費補助金報告書 2 入院透析患者における喀痰、分離菌および肺炎起炎菌.共著.平成20.感染症学雑誌 3 Surgical Site Infection after open gastrectomy and risk factor for SSI.共著.平成17年.日本感染症学会誌Vol.11 No.3 4 Multivariate analysis for patients undergoing laparoscopic, open colon and gastric surgery.共著.平成20.American Infection Control and Epidemiology Vol.36, No.10 5 Clinical importance of Stenotrophomonas Maltophilia nosocomial pneumonia due to its high mortality in hemodialysis patients.共著.平成21.The Apher Dial.Vol.13.No.3.P193-198 6 感染看護とリスクマネジメント.単著.平成23.済生 77巻11号.P34-48 7 看護学生の早期体験学習としての海外研修の効果—チームワーク能力の変化を中心に.共著.平成26.城西国際大学紀要 第22巻 第8号看護部 8 基本的欲求「Sleep and Rest」と生理的身体的行動様式「Activity and Rest」.単著.平成26.日本適応看護理論研究会学術論文集第10巻第1号.p.XV-1～14 9 ハンダーソン看護論と看護実践への応用、基本的欲求5 睡眠と休息をとる.共著.平成27.ハンダーソン看護研究会、ハンダーソン看護論と看護実践への応用.P140-152 10 成人看護学(急性期)のアクティブラーニング型授業の評価.共著.平成27.城西国際大学第23巻8号